平成 25 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画 （後期基本計画）

基本目標	2 新たな魅力と活力を創出し、交流するはつかいち
政策目標	2 人・もの・情報がスムーズに流れ、便利なまちに
重点的取組	1 幹線道路の渋滞を解消する

担当課名	建設部　建設総務課	
予算科目 会計	01	一般会計
款	07	土木費
項	02	道路橋りょう費
目	02	道路橋りょう新設改良費

事業名	宮島スマートインターチェンジアクセス道路整備事業 高速道路などへのアクセスの整備推進 （宮島スマートＩＣ機能拡充整備）	事業開始年度	平成　21　年度
		根拠法令 条例 個別計画 等	－

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の（何の）ために	【目指す姿・意図】（いつまでに、どういう状態に）
	・宮島スマートインターチェンジ利用者 ・歩行者など、道路の利用者	宮島スマートインターチェンジへのアクセス道路の整備により、宮島スマートインターチェンジ利用者の利便性の向上を図るとともに、歩行者などの道路利用者の安全性が確保できる。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体（パートナー）	事業実施に係る市役所（職員）の役割
市	広島県	事業推進に係る進行管理、工事監督

3 平成 25 年度 決算 （事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

実施した事業の内容（活動実績）

宮島スマートインターチェンジへのアクセス道路（山陽道6号・8号線）を整備するとともに、スマートインターチェンジの運用を、大型化・24時間化する。

・事業費関連

【歳入】
○社会資本整備総合交付金　61,380,000 円
○道路整備事業債（公共事業等債ほか）　51,000,000 円

【歳出】
◎アクセス道路整備関連（山陽道側道6号線・山陽道側道8号線）
○業務委託費　493,500 円

《平成24年度繰越》
◎アクセス道路整備（山陽道側道6号線・山陽道側道8号線）
○業務委託費　491,400 円
○工事費　116,984,750 円

コスト情報（円）

項目		平成 24 年度決算	平成 25 年度決算①	①のうちH24から繰越	H25からH26へ繰越
直接事業費 A		149,182,027	117,969,650	117,476,150	
財源内訳	国庫支出金	69,575,000	61,380,000	61,380,000	
	県支出金				
	借入金（市債）	71,700,000	51,000,000	51,000,000	
	その他（使用料など）				
	市（市税など）	7,907,027	5,589,650	5,096,150	
人件費（按分）B		0.80 人 7,017,600	1.00 人 8,486,000		
総事業費（A+B）		156,199,627	126,455,650		
単位コスト換算 ①	人口（4月1日現在）	118,000 人	117,680 人		
	市民1人当たり	1,324	1,075		
単位コスト換算 ②					

目標到達度

	活動及び成果指標	単位	H24 実績値	H25 目標値	H25 実績値	H27 目標値	備考
活動	整備延長	m	620	130	130	－	
成果	利便性の向上・道路利用者の安全性確保	%	Ｈ２５工事完成年度（供用開始）・１００％				